

経営の高度化と、地球環境保全のために。

弘久写真工業株式会社（東京都立川市 平野 芳久社長，従業員35名）は，2004年6月12日 休業日である土曜日の朝、全社員が本社近くの公民館に集合しました。

冒頭、会合の主旨を平野社長は「我社は、創業以来40有余年、印刷・画像処理というビジネスを通して社会に貢献してきました。この間、品質マネジメントの国際標準ISO-9001を1999年11月に取得。また、FSC森林認証を2004年1月に取得し、お客様満足度の向上と、製品・サービスの品質向上に努めてきました。そして、この度、環境経営ツールとしてエコステージを導入し、環境という視点を経営活動のすべてに生かし、お客様、社員、家族、地域社会そして地球に優しい会社の実現を目指そう。」との強い決意を表明されました。そしてエコステージ導入キックオフ研修がスタートしました。

研修は、これから取り組むべき、環境問題の背景から、最新の環境経営情報、そして環境マネジメントシステム構築方法・・・と、夕方まで全員で熱心に学習しました。

9月末に、当社の鈴木（代表取締役兼コンサルタント）が、エコステージ支援のため訪問した際には、すでに、「エコステージマニュアル」も作成され、「各種管理文書・帳票」を設定しそれにもとづいた活動が行われていました。PDCAを回し、本年12月には、エコステージ1の評価認定を受ける予定で取り組まれています。

<ただ今、研修中。>

<現場調査中>

(最前列左が、平野社長。右は、望月 EMS 事務局長)

